

報道関係者の皆様へ



雲南市

情 報 提 供

令和 8 年 10 月 1 日 (金)

担 当 課 (担 当 者)	農林振興部 農業畜産課 (須 山)
電 話	0854-40-1055
F A X	0854-40-1059

Press Release

送付文書 4枚 (本状と開催チラシ)

開催日: 10/22 (木) 9時00分～

令和8年度 雲南地域「食と農」6次化商品コンクール

本件のポイント: 【消えゆく故郷「雲南の味」を守る!】

手造り農産加工食品は年間を通じ農家の重要な収入源であるとともに、特に高齢者にとっては何より“いきがい”であり、守らなければ地域の衰退が一気に加速する現象が生じています。

近年は、漬物の制度化から始まり、農産物直売所等では加工食品の出荷が激減しています。

今一度「雲南の味」が絶えることなく後世に受け継がれるよう、「前向きに活動することで地域を元気にしたい」という声から実現した農産加工食品のコンクールです。

内 容

地域食材を活用し農産物直売所等へ出荷している農産加工食品製造者や農家生産者のビジネスチャンスをサポートするため、地域内の資源を主原料として商品化された出品物を、12名の有識者等による試食審査に加え一般参加者(約80人)も試食審査を行い、上位の得点を得た出品物を表彰します。(審査終了後には即売会も開催予定) また、審査会に併せて、加工品の魅力を学び、消費者に支持されることを目指し講演会や事例報告会なども同時開催します。

日 時: 令和 8 年 10 月 22 日 (木) 9:00～12:00 (受付 8:30)

場 所: JALまね雲南地区本部 第1、2会議室

(雲南市木次町里方1088-6)

参加者: 雲南管内(雲南市、奥出雲町、飯南町)加工食品製造者、消費者

(出荷組合会員、JA女性部会員、学校給食出荷者、漬物、惣菜出荷者)等

奥出雲産直振興推進協議会 会長 神田 博延(かんだ ひろのぶ)

JALまね雲南地区本部 本部長 源 之美(みなもと ゆきよし)

島根県東部農林振興センター雲南事務所 部長 藤井正章(ふじい まさあき)

雲南市長 石飛厚志

※審査員(管理栄養士3名、市内各業態の販売プロ数名)



主催者：奥出雲産直振興推進協議会、JAしまね雲南地区本部

後援：雲南農業振興協議会、雲南市農林振興協議会

次第： 8:30 受付

9:00 ～ 9:20 開会・挨拶

9:20 ～ 10:10 基調講演会

「地域素材を商品に変えるヒント

～ 食品製造業の事例から学ぶ ～」

講師：田畑 光正（たばた ひろまさ）氏

（島根県産業技術センター生物応用科 科長）

【同時開催】審査員 加工食品審査会 50 分

10:15 ～ 11:10 一般参加者全員による試食投票（お気に入り品に 1 票投票）

11:15 ～ 11:30 事例報告会

「農産物に付加価値を付けよう！」

報告者：瀧 広志（たき ひろし）氏

（食の 6 次産業化プロデューサー

島根県東部農林水産振興センター

雲南事務所 農業部）

11:30 ～ 12:00 審査発表、表彰式、出品物の講評

終了後 出品物即売会開催

えすこな 雲南市

Well-being for all UNNAN

みんなが幸せに暮らせるまち

